

製品名: アプラタキシンウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe01667**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.63mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 41 kDa; Observed MW: 41 kDa

抗原情報

遺伝子名	APTX
別名	AOA; AOA1; AXA1; EAOH; EOAHA; FHA-HIT
遺伝子 ID	54840
SwissProt ID	Q7Z2E3
免疫原	ヒトアプラタキシンの合成ペプチド

背景

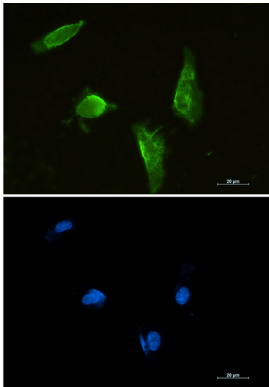
一本鎖 DNA 切断修復、二本鎖 DNA 切断修復、および塩基除去修復に関与する DNA 結合タンパク質

(PubMed:15380105、PubMed:15044383、PubMed:16964241、PubMed:17276982、PubMed:24362567)。塩基除去部位、または活性酸素種によって誘導された連結不可能な切断を DNA リガーゼが修復しようとする際に形成される、不完全 DNA ライゲーション中間体を分解します (PubMed:16964241、PubMed:24362567)。5'-リン酸末端に共有結合したアデニル酸基の遊離を触媒し、効率的に再結合可能な 5'-リン酸末端を生成します (PubMed:16964241、PubMed:17276982、PubMed:24362567)。また、アデノシン 5'-モノホスホラミデート (AMP-NH₂) およびジアデノシンテトラリン酸 (AppppA) も加水分解しますが、触媒活性は低くなります (PubMed:16547001)。同様に、DNA から 3'-結合グアノシン (DNAppG) およびイノシン (DNAppI) の遊離を触媒しますが、5'-結合アデノシン (AppDNA) に対してより高い特異活性を示します。

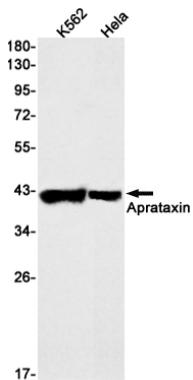
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



Aprataxin抗体および DAPI (青) を使用した U87-MG における Aprataxin (緑) の免疫細胞化学分析。



Aprataxin抗体を使用した K562、HeLa 溶解物中の Aprataxin のウエスタンブロット分析。